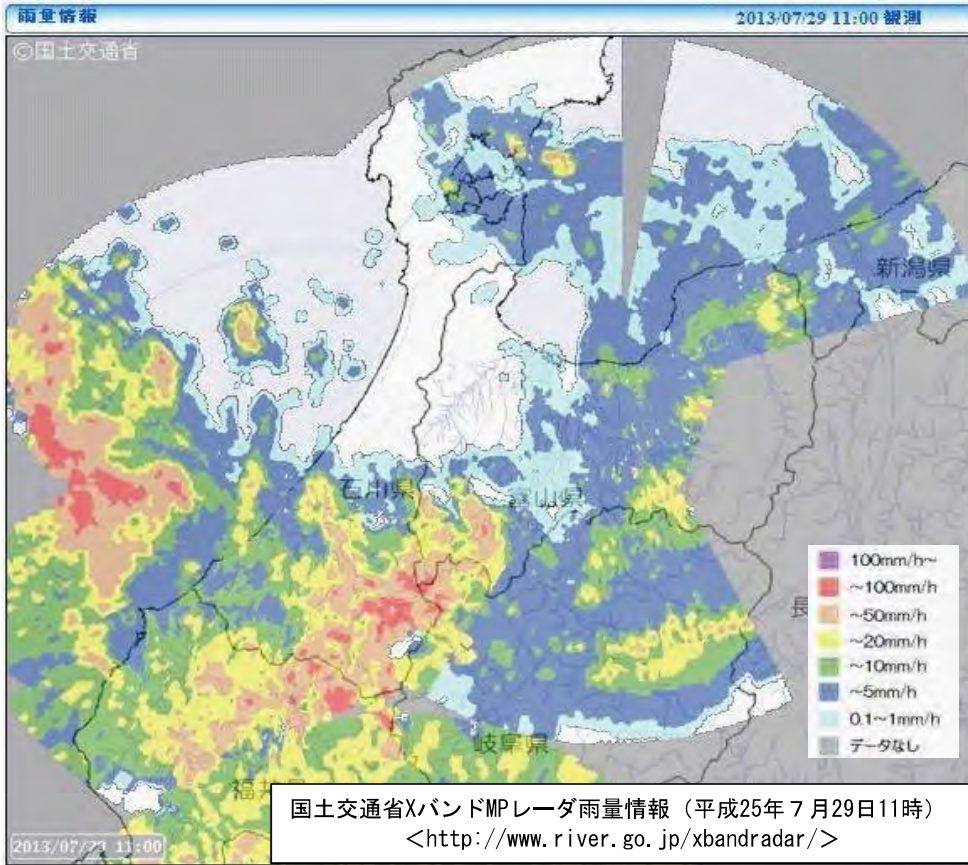


かけはしがわ

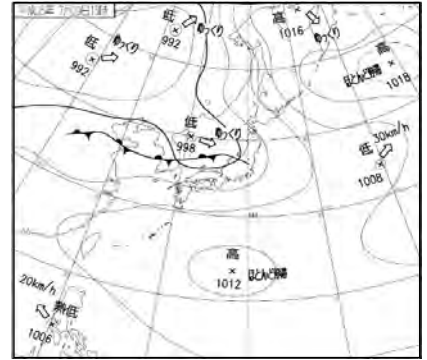


発行 国土交通省金沢河川国道事務所

観測史上最高水位を記録！



地上天気図 (7月29日 15時)



7月29日 10:00



7月29日 17:20 <最高水位頃>



古府町 (右岸 8.0km 付近) での河道状況

梯川埴田水位観測所 暦年最高水位表

順位	年月日時分	水位(m)	備考
1	H25.7.29 17:20	5.23	
2	H10.9.22 20:00	5.07	
3	H18.7.17 20:00	4.91	
4	H16.10.20 22:40	4.69	
5	H18.7.19 1:00	4.39	
6	H10.9.17 5:20	4.38	
7	S59.6.26 19:50	4.11	
8	H8.6.25 17:40	3.75	
9	S56.7.3 3:00	3.63	
10	S58.9.28 16:00	3.56	正時記録による

7月29～30日にかけて梅雨前線は北陸に達し、この梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が非常に不安定となりました。この大雨により、小松で7/29午前0:00～7/30午前9:00までの間に199.5mmの雨量を観測しました。これにより埴田観測所では観測史上最高水位 (ピーク水位) 5.23mを記録しました。

城南橋上流

小松新橋上流

鍋谷川合流点

鴨浦橋下流

梯川

埴田観測所

梯川逆水門上流

前川

JR鉄橋上流

佐々木町地先

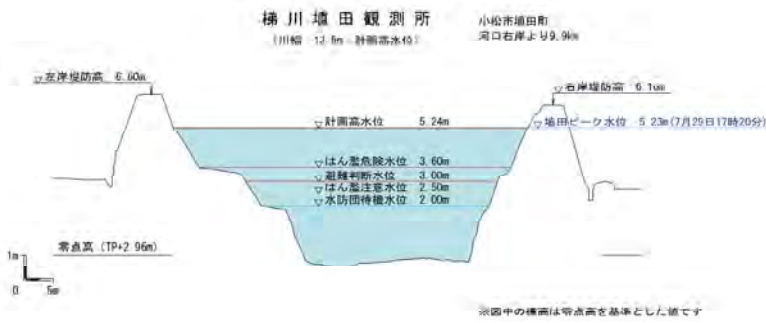
小松大橋下流

白江大橋下流

百石谷橋上流

避難準備情報が発令

はん濫危険水位を超過した梯川では、6,210世帯、18,171人に避難指示等が発令されました。

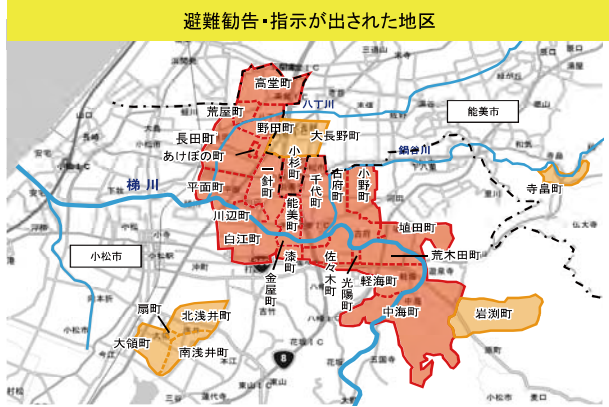


- 人的被害の状況 なし
- 浸水家屋等の被害状況

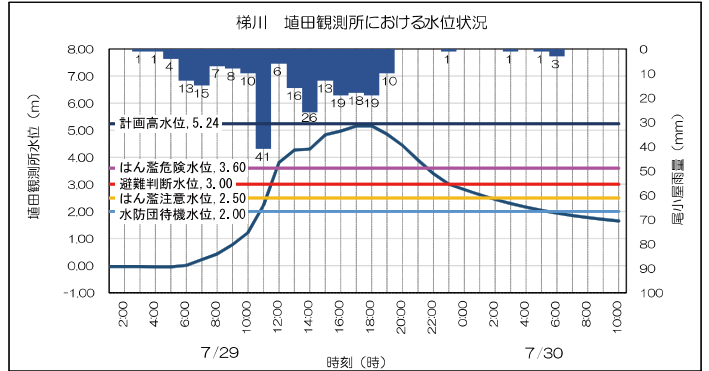
1. 住家被害

- (1) 全壊 **なし**
- (2) 一部損壊 **なし**
- (3) 床上浸水※ **1棟**
 - ・小松市中海町地内 1棟
- (4) 床下浸水※ **28棟**
 - ・小松市安宅町地内 1棟
 - ・小松市島町地内 1棟
 - ・小松市千木野町地内 1棟
 - ・小松市大領中町地内 1棟
 - ・小松市今江町地内 1棟
 - ・小松市有明町地内 1棟
 - ・小松市波佐谷地内 1棟
 - ・小松市沖町地内 12棟
 - ・小松市吉竹町地内 4棟
 - ・小松市平面町地内 2棟
 - ・小松市花坂町地内 1棟
 - ・小松市西原町地内 1棟
 - ・小松市大野町地内 1棟

※浸水による被害は内水はん濫によるもの



避難指示
避難勧告



梯川における被害

今回の出水では、洪水はん濫は発生しませんでした。広範囲で内水※被害が発生しました。

沿川の内水被害の対応として、国土交通省が配備する「排水ポンプ車」「照明車」「衛星画像通信機器」を出動させ、緊急排水を実施するなどの防災支援を行いました。この時の排出量は、153,750 m³ (25m プール約 512 杯分に相当) でした。

※内水とは、本川（梯川）に流入しようとする水が入りきれず、周辺で湛水する現象です。

7月31日時点調査結果（国土交通省金沢河川国道事務所調べ）



■ 梯川の引堤事業による水位低下効果

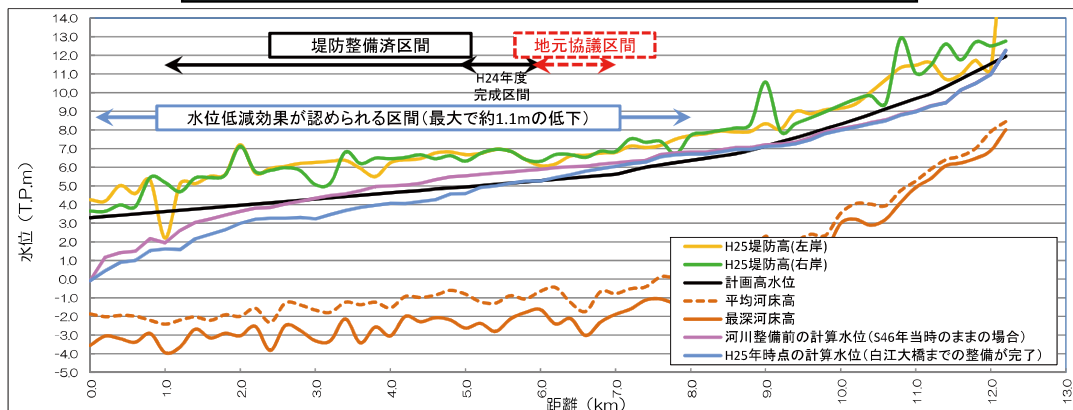
梯川は昭和46年以降、国の直轄管理による整備が進められていますが、その昭和46年当時のまま、今回洪水を受けたと想定した場合には、水位はさらに、最大で約1.1m高くなっていた可能性があります。堤防はより危険な状態であったものと考えられます。

また、昨年度（平成24年度）に整備が完了した小松新橋～白江大橋区間（約1.0km）においては、仮に引堤事業を行っていなかったと想定した場合、洪水は堤防を乗り越え溢れ出していた可能性があります。

堤防の整備状況（H24年度末時点）



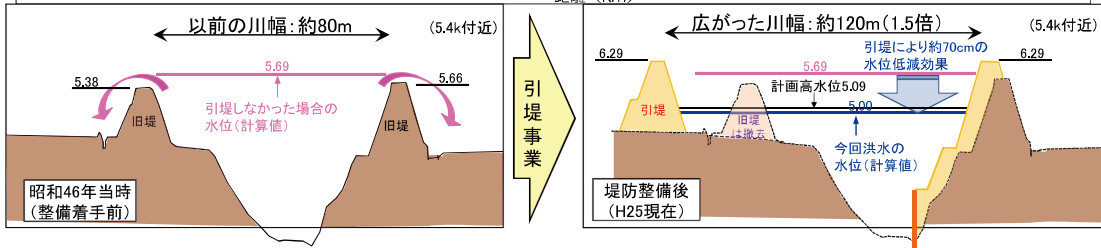
梯川の引堤事業による水位低減効果（水位計算による推定）



H24年度完成区間（小松新橋～白江大橋）



右岸5.3m 宗座排水樋管 7/29 15時頃



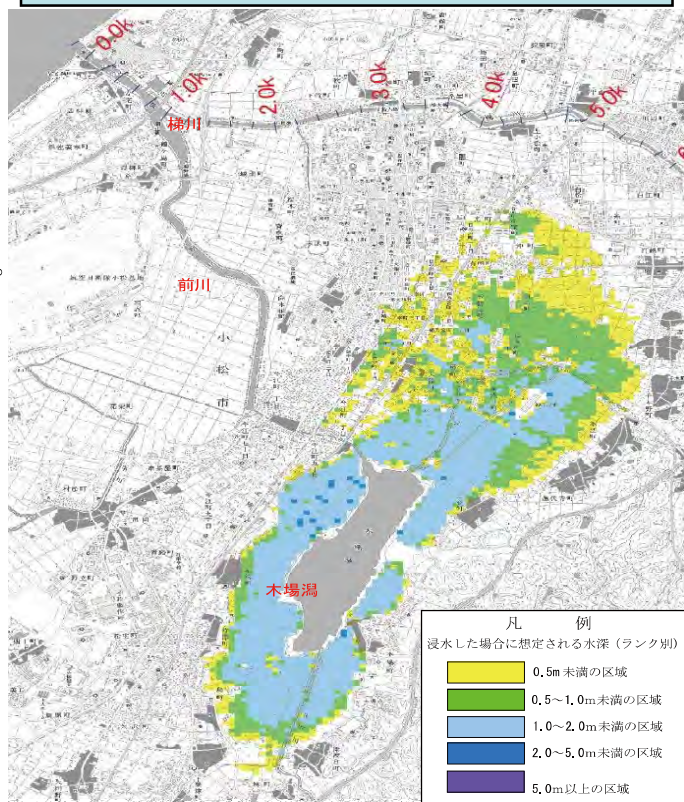
■ 前川排水機場が果たした役割

梯川の水位上昇により、前川並びに木場潟の自然排水が困難となったため、前川排水機場（最大能力 62 m³/s）の運転を実施しました。

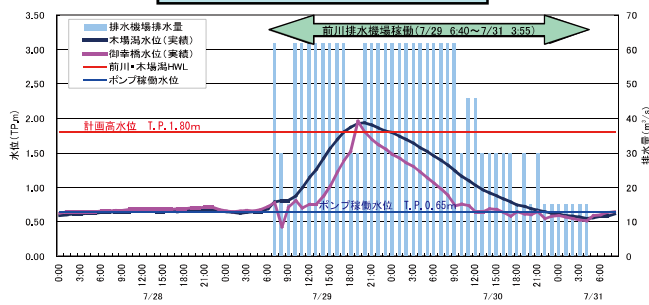
今回の洪水における総排水量は約 6,800,000 m³（小松ドーム約 11.5 個分）であり、これは木場潟の水を 5 回分入れ替えたこととなります。

もし、前川排水機場が存在しなかった場合には、木場潟周辺一帯で浸水被害が発生したものと推定されます。

前川排水機場が存在しなかった場合の浸水想定被害



前川排水機場の稼働状況



	運転時間	総排水量	備考
前川排水機場	7/29 6:41～7/31 3:55	45時間14分	6,800 × 10 ³ m ³ ※運転日報による

夏休み親子体験教室

平成 25 年 8 月 25 日（日） 梯川手づくり学習館にて

小松市内の親子 16 組 40 名が参加し、ルーア作り体験・親子釣り体験・前川排水機場の見学を行いました。



ルーア作り体験



親子釣り体験



前川排水機場見学

梯川水生生物調査

平成 25 年 8 月 26 日（月） 梯川（中海大橋下流左岸）右岸 11.0k 付近

地元児童 22 名が参加し、梯川に生息する水生生物の調査を行いました。
コヤマトンボ・ヒゲナガカワトビケラ・ウグイ等の水生生物を見つけることができました。



生物採取の様子



分類作業の様子



発表の様子

梯川河川愛護モニター活動紹介

河川愛護モニターの石田さんと本多さんに、梯川について感じたことを報告していただきました。ほんの一部ですがご紹介します。

■ 7月の活動報告（河川敷ゴミ処理作業）

- 7月5日（金）午後0時14分～
- 石田橋左岸～丸の内町地内
- 除草刈取後に伸びた草、紙片のみ処理。
- 散策者男性1名。
- 7月30日（火）午前11時20分～45分
- 丸の内町地内 2.6k 地点～小松出張所
- ペットボトル・発砲スチロール片・タバコ吸殻
- ・空き缶処理。

■ 報告内容に対する意見、感想等

- 7月30日（火）午前11時45分～
- 29日の豪雨の後の河川敷を荒木田大橋～下流
- 舟場橋・能美大橋・白江大橋・梯大橋・石田橋を巡回しました。
- 2.2k: 右岸下牧町地内にゴミの堆積が多かったです。
- 3.4k: 梯大橋右岸茶屋町地内「流量観測用杭」に各種ごみ類が堆積していました。
- 6.6k: 川田川樋管の洪水敷砕石部と対岸の洪水敷がえぐれ、右岸のジョイント金具の番線がはずれ取れていました。



平成 25 年度
梯川河川愛護モニター
石田 広行さん

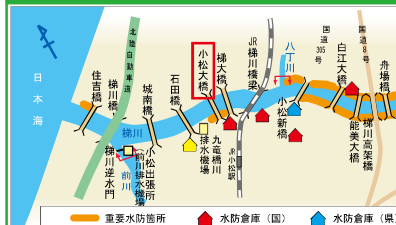
■ 7月の活動報告

- まず、河川モニターとして河川流域概要を知るために、河口から梯川の源流鈴ヶ岳をまわってきました。
- 今後どんな活動をしたいですか？
- 美しい風景、自然環境が保たれるようゴミの不法投棄発見や河川愛護思想の普及啓蒙に努めたいと思います。



平成 25 年度
梯川河川愛護モニター
本多伊久夫さん

お詫び



前号（Vol.47）に掲載していましたが、小松大橋周辺の水防倉庫の位置に誤りがありました。正しくは左図の通りとなります。ご迷惑をお掛けして申し訳ありませんでした。

お問い合わせ先

国土交通省金沢河川国道事務所調査第一課 TEL076-264-8800（代表）

小松出張所 TEL0761-23-4000

ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

広報「かけはしがわ」は、ホームページでもご覧になれます。

PRINTED WITH SOY INK



国土交通省 北陸地方整備局

金沢河川国道事務所